

# ダイヤモンドトレイル縦走大会2022 まとめ

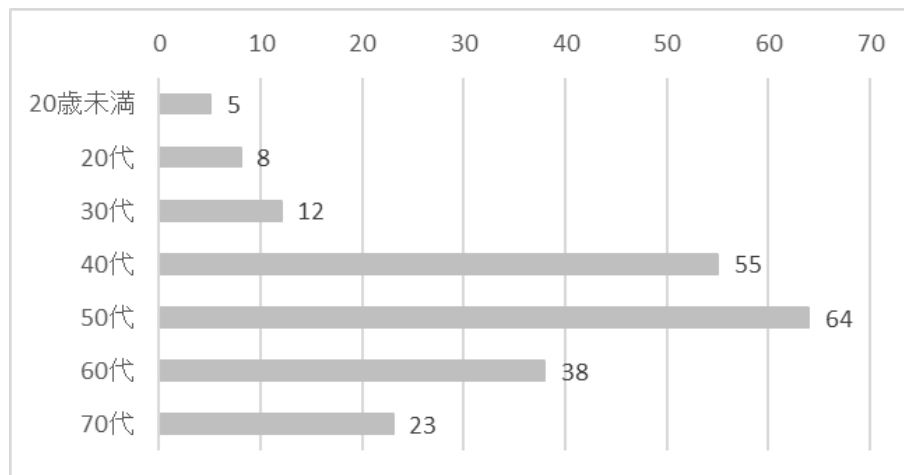
## ●エントリー内訳

事前申込数	201	労山	53	男性	139	大人	195
		一般	148	女性	62	子供	6
事前キャンセル	11	労山	5	男性	6	大人	11
		一般	6	女性	5	子供	0
当日キャンセル	42	労山	12	男性	24	大人	38
		一般	30	女性	18	子供	4
当日参加	57	労山	22	男性	39	大人	54
		一般	35	女性	18	子供	3
総参加数	205	労山	58	男性	148	大人	200
		一般	147	女性	57	子供	5

## ●大会結果

～20km リタイア	4	労山	3	男性	2	大人	4
		一般	1	女性	2	子供	0
20km完走者	43	労山	22	男性	24	大人	40
		一般	21	女性	19	子供	3
～30km リタイア	2	労山	0	男性	2	大人	2
		一般	2	女性	0	子供	0
30km完走者	30	労山	6	男性	23	大人	30
		一般	24	女性	7	子供	0
～40km リタイア	0	労山	0	男性	0	大人	0
		一般	0	女性	0	子供	0
40km完走者	118	労山	22	男性	92	大人	116
		一般	96	女性	26	子供	2
後半コース	8	労山	5	男性	6	大人	8
		一般	6	女性	5	子供	0

## ●参加者年齢分布



平均年齢 52.61歳 男性平均 52.52歳 女性平均 52.86歳 労山平均 51.77歳 一般平均 53.74歳

## ●参加労山会員内訳

泉州勤労者山岳会	6名
H.C.teruru	6名
雑木の会	5名
北大阪のぼろう会	5名
八尾山の会	5名
豊中勤労者山岳会	4名
ふれんず	4名
つりばし	3名
大阪ぽっぽ会	3名
ハイキングクラブげんごろう	2名
大阪たつの子勤労者山岳会	2名
アウトドアオールラウンダース	2名
安治川山の会	2名
西淀川勤労者山岳会	2名
吹田勤労者山岳会	2名
きたろうハイキングクラブ	1名
山の会二十渉	1名
女性ハイククラブ ハイジ	1名
山の会くまごろう	1名
白峰山の会	1名
合計	58名

←要員不足のため直前に4名参加からスタッフへ

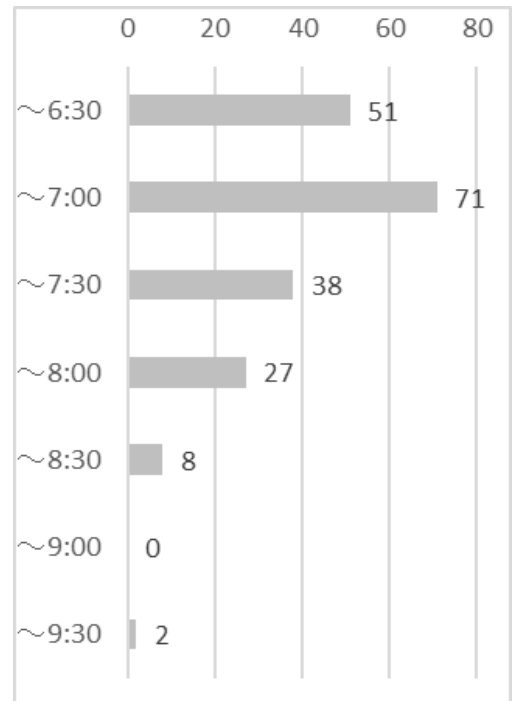
## ●担当会内訳

配置個所	要員数	参加内訳
當麻庁舎	17名	豊中×2・バックス×3・teruru×8 事務局×4
大和葛城山CP	22名	くすのき×8・吹田×5・きたろう×2 つりばし×1・八尾×2・女性委員会×4
ちはや園地CP	15名	志峰会×4・二十渉×7 TENTION×4
行者杉	0名	
紀見峠駅	19名	泉州×6・安治川×5・げんごろう×2 ももんが×3・事務局×3
前半パトロール	5名	OWCC×2・ぽっぽ×1・ALBA×1・teruru×1（受付兼任）
中盤パトロール	5名	ピトン×2・OAR×3
後半パトロール	7名	このはな×4・雑木×3
事務所	1名	事務局×1
合計	90名	

## ●備忘録

當麻庁舎	受付スタンバイ：6:00（5:30集合） 受付開始：6:15 スタート：6:30 最終受付：9:25 電源：自販機横（延長コード要）
大和葛城山CP	受付スタンバイ：8:30 受付開始：9:05（トップランナー） 最終受付14:17 パトロール到着：15:30
ちはや園地CP	受付スタンバイ：10:00 受付開始：10:32（トップランナー） 最終受付：15:27 パトロール到着：16:20
マス池集会所	受付スタンバイ：11:00 受付開始：12:15（トップランナー） 最終受付：18:50 パトロール到着：18:50

## ●受付時間分布



## ●反省・懸案事項

けはや座	<ul style="list-style-type: none"> <li>受付の机の配置をもう少し考えればよかった</li> <li>会館のトイレは7:30まで使えなかったなので、池のほとりのトイレをご案内した。</li> <li>スタート受付のスルーが今年は3、4人いた。</li> <li>今年は参加者が少なかったから大丈夫だったが、400だとあの人数ではしんどい。</li> <li>案内板に、パウチを貼ったら、案内板の塗料が剥がれたので、養生テープであっても注意が必要</li> <li>祐泉寺までで、暑さや道迷いでリタイアする人が3名もいた。</li> </ul>
大和葛城山CP	<ul style="list-style-type: none"> <li>リストバンドは参加者と一般の人と見分けがついてよかった</li> <li>女性が1名こっちが近道と教えられてチェックポイントを抜けて、頂上にいったから戻ってきた</li> <li>参加者のリストと人数が合わずに、苦慮した。途中のデータは早く欲しい。</li> <li>例年白樺食堂で、備品倉庫のカギを借りていたが、ロッジでカギの貸出と返却をした。マニュアルに記載が必要。</li> <li>各会をまとめて把握している人がおらず、豚汁のお椀を誰が持ってきてくれるのか探した。豚汁の総責任者を決めておいた方が良いのでは。</li> <li>前半パトロールの到着が遅いので、2手に分かれるなど対策が必要。</li> <li>乾燥野菜のおかげで荷物が軽かった</li> <li>豚汁コーナーの暖簾があればよかった</li> </ul>
ちはや園地CP	<ul style="list-style-type: none"> <li>紅茶を手渡しした。牛乳がダメと言う人がいた。ミルクティー以外が良い？</li> <li>水分補給用に湯冷ましを用意した</li> <li>紙コップの使いまわしができないので、おかわりも紙コップでだした</li> <li>最後にゴミを燃やして、キャンプ場の管理人に怒られたので、来年は持ち帰るようにする。</li> <li>参加者が少なかったので、スムーズに楽しくできた。</li> <li>後半コース8名参加した。参加人数は少ないけど継続して欲しい。</li> <li>行者杉のエイドがないので、ミルクティをおすすめして、飲んでもらってから先に進んでもらった。</li> <li>金剛山からちはや園地に降りてくるところにA3サイズ1枚でいいのでPOPが欲しい。</li> <li>スタッフ15名で、ベンチを独占することもなく ちょうどいいサイズだった。400名でもあと+3人ぐらいがちょうどいい体制だと思う</li> <li>パトロールに渡す管理表を最後に一気に書いてもいいけど、確認したりするので30分かかった</li> <li>道案内の担当をしていて、リストバンドは50m先の人でもよく分かった。半袖の人が多かった。</li> <li>参加者が一部、トイレの場所がわからずにロープウェイのほうに行ったりした案内を作ったほうがよいかも</li> </ul>

ちはや園地CP	<ul style="list-style-type: none"> <li>先に進むつもりが、下山する人につられて下りてしまうケースが何件かあったので、案内が必要かも</li> <li>リストバンドは離れたところでも確認しやすく、受付の時に迎えすることができた</li> <li>ちはやでゴールした人に下山コースを聞かれることが何度かあり、他の対応に追われているとお返事しにくい。案内があるとよいと思う</li> </ul>
マス池集会所	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者から開催してくれてありがとうと言ってもらったことが多かった。1万円の寄付もいただいた</li> <li>参加者が少なくて人だまりができなかった</li> <li>ゴールする人が200人になると完走賞を書く人が少なくてさばききれなくなりそう。プリンターで印刷するのも手書きもどちらもスピードは同じくらい</li> <li>人が溜まるのをどうするか</li> <li>集会所の内は、スタッフのバックヤードにしていた。</li> <li>人がたっていたところを立看板にしたが、早い人は見ないし、しんどい人も見ないので、やはり人にたってもらう</li> <li>山の神の手前で膝が痛くてうずくまって動けない人がいたという情報があり、悩んだ末に見に行ったら、ご本人が走って降りてきた。救助要員は要る</li> <li>山の神から旧道を行った人がいて、きれいに草刈もされていたし、もとの道のがよいのでは。</li> </ul>
パトロール	<ul style="list-style-type: none"> <li>リタイアした女性2名は長袖を着ていてリストバンドが見えなくて、参加者とわからず通りすぎそうになった。他のパト員が顔を覚えていて声を掛けた。</li> <li>案内のパウチが見えにくくなっていた。曲がったり、人がたくさんいると陰になったりする。</li> <li>リタイアした人はリストバンドを外すとかの案内はあったか。(必要)</li> <li>途中リタイアの方のために、予備の水を用意すべきだった</li> <li>リタイアの方に追いついた場合 水分や空腹感も確認すべきだった</li> <li>途中から下山できるルートをいくつか調べておくべきだった。</li> </ul>
事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年は1名で6:30から事務所に詰めていた。電話がかかったら、自分の携帯に転送するように設定すればよかった。</li> </ul>
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者で竹ノ内峠から道路を降りてしまった。看板は念入りにつける必要がある。</li> <li>ぜんざいが無いのはツライ。ぜんざいが無いからばてたという声があった。ぜひCOWACさんにぜんざいの復活をお願いしたい</li> </ul>